



個人投資家向け会社説明会
2019年7月6日
大和コンファレンスホール

株式会社G-7ホールディングス
代表取締役会長 兼 CEO 金田 達三

オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社**G-7**ホールディングス

<https://www.g-7holdings.co.jp>

東証 1 部上場（証券コード7508）



- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 株主還元について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ スポーツ支援について
- ◆ 参考資料

■ G-7ホールディングスについて

会 社 名	株式会社G-7ホールディングス（G-7HOLDINGS INC.）
設 立	1976年（昭和51年）6月18日
資 本 金	17億8570万円
従 業 員 数	連結 5,163名（2019年3月末現在）
株 式	東証1部上場（証券コード：7508）
代 表 者	金田 達三（かねだ たつみ）
本 社	神戸市須磨区弥栄台3丁目1－6
事 業 内 容	オートバックス、業務スーパーなどの事業を行う グループ会社の経営戦略・管理・運営等を行う持株会社

G (ジー)

「G」という総称は、わたしたちが目標とする「企業集団」をあらわす姿。

国内外へ「グローバル」に成長する、
「ガッツ」あふれる、活力に満ちる「グループ」を意味します。

7 (セブン)

社名の「7（セブン）」は、創業地への敬意や幸運の象徴です。

創業者 木下 守が、1975年に兵庫県加古川市の「セブンボール」という名のボーリング場の駐車場で、カー用品の販売を開始。土地をお借りしたボーリング場の「セブンボール」と「ラッキーセブン」にあやかりました。
わたしたちの「原点」を標（しる）す数字です。



創業者 名誉会長
木下 守

1975年10月 加古川セブンボール駐車場に「オートセブン加古川店」を開店。



1976年7月 3店舗目をオートボックス大久保店をFC1号店として開店。以降、他店舗展開を図る。

オートボックス加古川店

1985年6月 創業10周年。加古川市に本社ビルが完成。売上高26億円、経常利益0.7億円、11拠点。

1995年4月 商号を「株式会社オートセブン」に変更。



オートボックス大久保店

1996年8月 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場

2000年3月 本社を神戸市須磨区に移転。



旧本社ビル（加古川市）

9月 千葉県に連結子会社「キノシタオート株式会社」設立。



上場時初値
(大阪証券取引所)

2001年5月 東京証券取引所市場第二部に株式を上場

2002年4月 子会社株式会社サンセブンを設立、株式会社神戸物産とFC契約を締結し「業務スーパー」事業を展開

9月 東京証券取引所・大阪証券取引所市場第一部に指定

2006年4月 G-7グループ各事業会社を支配・管理する持株会社の「株式会社G-7ホールディングス」に組織・商号変更

2009年12月 M&Aにより農産物直売所「めぐみの郷」を店舗展開する(株)めぐみのさとを買収。アグリ事業に参入

2011年3月 シンガポールに東南アジアの子会社を統括するG7インターナショナルを設立。海外事業展開開始

2012年4月 **マレーシアにオートボックス1号店を開店**

10月 M&Aにより高級冷凍食品の製造・卸を行う(株)コールドファミリーを買収

12月 グループ会社の社名変更を実施



オートボックスランセントラル店

2014年1月 G-7食品システム（現 株式会社G 7 ジャパンフードサービス）が上野食品を吸収合併

2015年6月 株式会社テラバヤシの株式取得し、連結子会社とする。



10月 第1号店のオープンより、創業40周年を迎える



創業40周年記念式典

2016年6月 **創業40周年記念式典・祝賀会を開催。売上高1,039億円、経常利益32億円、407拠点。**

2016年8月 **G-7グループ創業者記念館完成。**

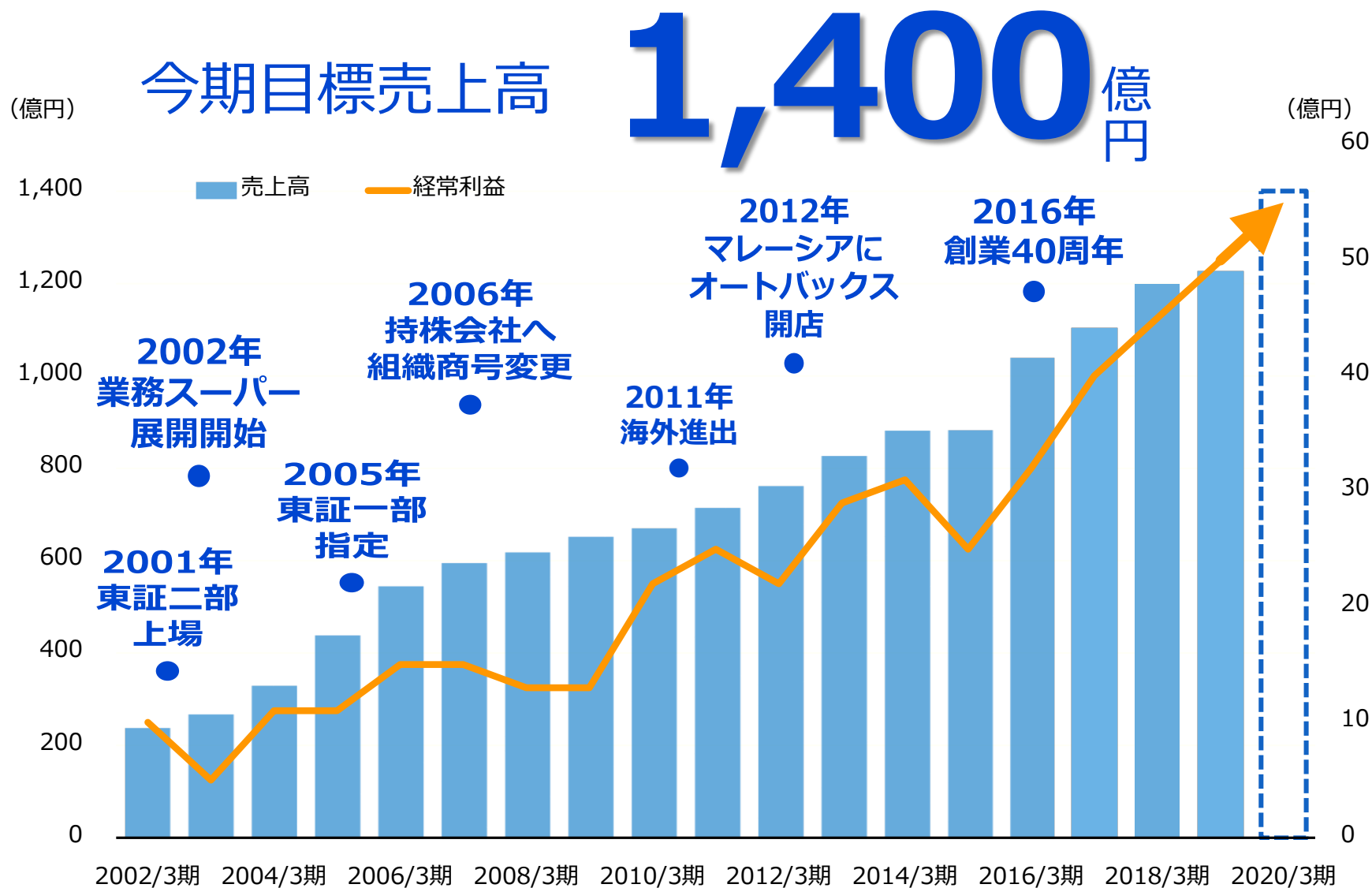
2017年5月 川瀬食品株式会社、株式会社Crown Tradingの株式取得し子会社化

11月 株式会社G-7オート・サービスが(株)オートプラスよりオートボックス2店舗を譲受



創業者記念館（神戸市）

2018年7月 株式会社G7リテールジャパンは株式会社店舗システム・イー・シーの株式を取得し子会社化。



■ G-7グループの主な事業



**G-7グループは
「オートバックス」と「業務スーパー」
を核に、全国に躍進する
メガフランチャイジーです**



特定の経営ノウハウをもつ本部が加盟店に対し、商品やサービス、店舗設計など経営全般のノウハウを含めた販売権を提供し、加盟店は定められた手数料を支払うというフランチャイズ・システムに従った小売形態をいう。フランチャイズ・チェーンの本部をフランチャイザー、加盟店をフランチャイジーという。
(新語時事用語辞典)

<G-7グループの主力事業>

売上高構成比：セグメントの約9割

株式会社G-7・オート・サービス

オートバックス

スーパーオートバックス・セコハン市場
含め66店舗

エクスプレス (ガソリンスタンド)

7店舗

カーズ (車買取・販売)

50加盟店舗

クリスタルセブン

(洗車・コーティング)
2店舗

BPセンター

(板金・塗装)
8拠点



オートバックス



カーズ車買取販売

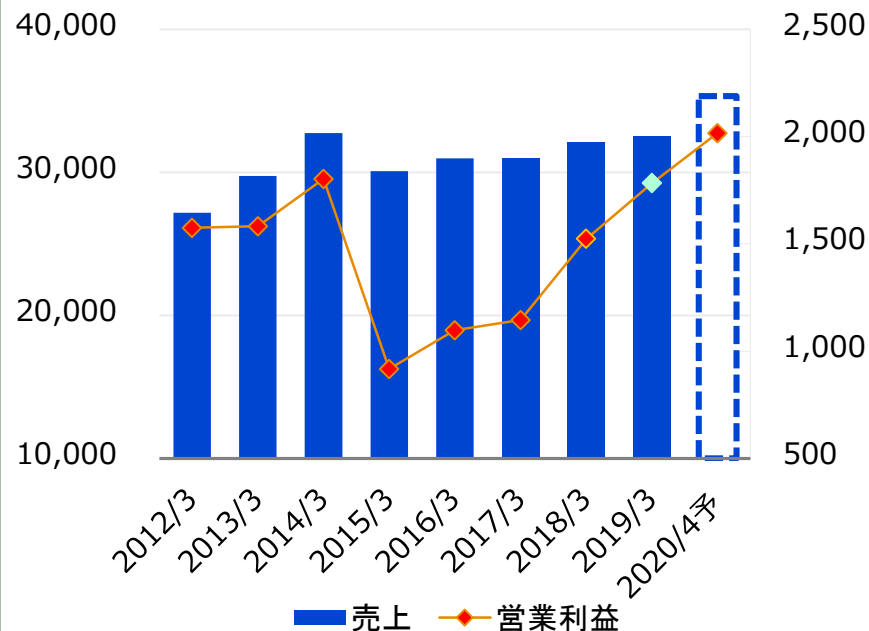


オートバックスエクスプレス

カー用品の全国ブランド「オートバックス」の展開をメインに、車に関するあらゆる業態に取り組み、ドライバーのトータルカーライフに貢献しています。最多店舗数のフランチャイジーです。

G-7・オート・サービスの売上高と営業利益の推移

(単位：百万円)



株式会社G-7バイクワールド

バイクワールドの運営
12店舗

オンラインショップ
(楽天市場) の運営

車輛の販売
(バイク王とコラボ)



バイクワールド



for riders on The earth. **バイクワールド**
BIKEWORLD

自社ブランドのバイク専門店「バイクワールド」を国内・海外（マレーシア・タイ）に展開し、2輪の用品・パーツ・アクセサリ専門店、整備などの総合サービスを提供しています。Webショップの楽天市場店、バイク王の車両販売とのコラボ出店を展開しております。

海外車関連 (G7リテールマレーシア、G7タイランド、 G-7クラウンレーディング)

オートバックス

クランセントラル店
(マレーシア・2012年オープン)

デブラウシティ店
(マレーシア・2013年オープン)



オートバックスデブラウシティ店

バイクワールド

クランセントラル店
(マレーシア・2014年オープン)

デブラウシティ店
(マレーシア・2013年オープン)

バンコク・ナワミン店
(タイ・2016年オープン)



バイクワールドバンコク・ナワミン店

新車・中古車の輸出業

- ・2017年5月1日株式取得
- ・販売先はアジア・中東が大半であるが、今期はアフリカにマーケットを広げた



G-7.クラウンレーディング 横浜ヤード

<G-7グループの主力事業>

売上高構成比：セグメントの約8割

株式会社G-7スーパーマート

一般のお客様大歓迎
業務スーパー

業務スーパー
139店舗

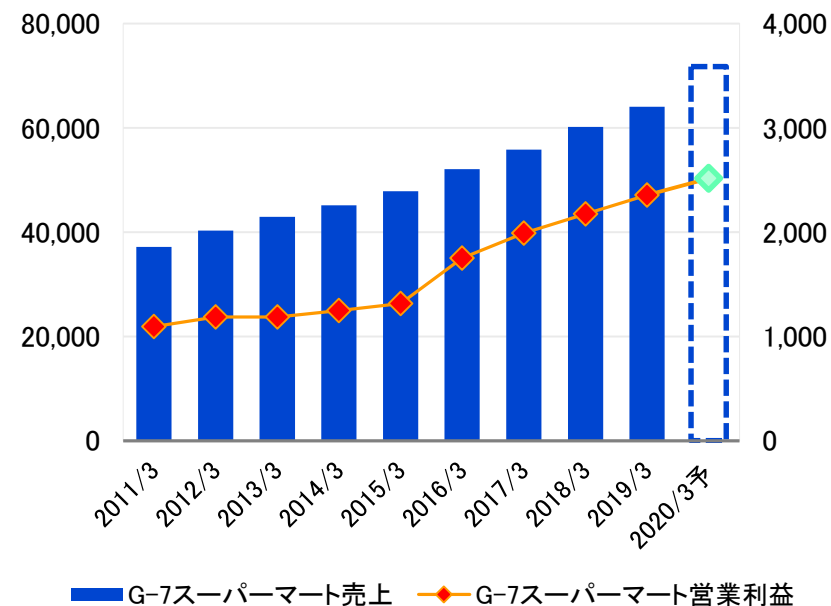


フランチャイジーとして最大規模

食のプロから一般の方まで利用できる「業務スーパー」を全国展開。安全で安心できるよい品をお求めやすい価格で販売しています。食料品から割り箸・洗剤などの日用品までを販売し、毎日の食卓を応援しています。

G-7スーパーマートの売上高と営業利益の推移

(単位：百万円)



株式会社G7ジャパンフードサービス

こだわり食品事業

安心・安全・おいしい食品の情報をビジネスパートナーと協同し提供します。

安心・安全・お
いしい

商材開発

約6,200社
100,000アイテム

売場提案

添加物を極力使用し
ていない安全・安
心・おいしい食品を
概念に、全国各地か
ら選りすぐった商品
をご案内いたしま
す。

全国各地のこだわり
食品の発掘、また、
得意先から依頼され
たメーカー・商品を
全国各地から商材開
発いたします。

メーカーのPOP、弊
社で独自に作成した
POPをご提供いたし
ます。

ネット通販

こだわり  厳選食品館

こだわり厳選食品館



株式会社G-7ミートテラバヤシ

精肉事業

105店舗

お肉の
アバヤシ



食生活を支えるミートスペシャル企業を目指す、食肉卸し・小売・加工販売事業。G-7グループが運営する業務スーパー、めぐみの郷内のテナントとして出店しています。

株式会社G7リテールジャパン

不動産事業

G-7グループの立地開発（オートバックス、業務スーパーなど）や、グループの各業態店舗およびテナントによる大型駐車場付きの複合商業施設G-7モールの企画・開発、不動産仲介業務、戸建て・マンションの仲介業務、不動産のコンサルティング業務を行っています。

リユース事業

4店舗



リユース事業として総合リサイクルショップを運営しています。ブランド品、AV機器、生活雑貨、家具、ファッション、家電、など「生活に密着した商品」を取り扱っています。

小売事業

2店舗



約70,000種類の商品を取り扱う最大規模の100円ショップ「ダイソー」の展開を行っています。毎月500～600種類の新製品が開発され、店頭に並んでおり、お客様の生活をトータルに応援しています。

健康関連事業

カーブス19店舗
ステップゴルフ3店舗



The power to amaze yourself.



女性だけの30分健康体操教室「カーブス」と定額習い放題のゴルフ教室「ステップゴルフ」の展開を行っています。カーブスでは若い方からご年配の方にも、その方々に添ったお手伝いをさせていただきます。

G-7モールは全国に27箇所展開しています

株式会社G7アグリジャパン

めぐみの郷事業

24店舗



兵庫県を中心に、農産物直売所「めぐみの郷」を展開しています。めぐみの郷は、農家の方が、丹誠込めて育てた安全安心でおいしい野菜を直売する、まったく新しい流通システム。従来の流通経路をカットすることで、消費者の方には新鮮な野菜を安価に提供し、農家の方には安定収入ややりがい創出など農業支援に努めています。



株式会社G7ジャパンフードサービス

飲食事業

いきなりステーキ 6店舗

七つの壺 1店舗



いきなりステーキのFC展開をしています。いきなりステーキではオーダーを受けてから、カット場にてお肉をカットするオーダーカットシステムを導入しています。キッチンで鮮度管理された塊肉からオーダー量でカットし、そのまま炭火でレアに焼きあげていきます。



生地しっかりの大阪風でも焼きそば入りの広島風でもなく、クセになるふわとろ食感と、食欲を刺激する、お好み焼き「七つの壺」を運営しています。

スイーツ事業

BAKE 2店舗

RINGO 1店舗

ZAKUZAKU 1店舗



北海道で30年以上にわたって愛され続けてきた老舗洋菓子店の人気商品、焼きたてチーズタルトを専門でご提供しています。しかも、チーズタルトが一番おいしい「焼きたて」にこだわって、今までにない工房一体型の店舗を展開。

「RINGO」は焼きたてカスタードアップルパイの専門店です。工房一体型をコンセプトとして、店舗で焼き上げ、いつでも出来たてのアップルパイをご提供しています。

「外側のシュー生地をもっとおいしくしたい」という逆転の発想から、ザクザク食感が新しいクロッカンシュー生地が生まれました。焼きたての味を届けたいから、工房一体型の店舗で全て焼き上げてご提供しています。

株式会社G-7・オート・サービス

コインランドリー事業

マンマチャオ 5店舗

mammaciao

オートボックスを運営する(株)G-7・オート・サービスは2016年にコインランドリー事業に参入しました。新たな客層を取り入れ、既存店舗の活性化を期待して、オートボックス亀岡店敷地内に第1号店「マンマチャオ亀岡店」をオープンし、G-7グループが運営するG-7モール内に5店舗展開しています



たい焼き事業

やまやたい焼き本舗 3店舗



当社グループが運営する「業務スーパー」の外に、たい焼き「やまや本舗」を3店舗展開しています。季節に応じて、たい焼きだけでなく、カキ氷や焼き芋等、豊富なメニューを提供しています。



海外事業 G7アグリミャンマー、G7台湾

農場経営

- ミャンマーでの野菜生産（ピンウーリン農場）
 - ・2013年イチゴを苗から生産開始し、土壌改良を行いながらミャンマー国内最大スーパーのシティマートへ出荷をして販売しています。
 - ・2015年より、イチゴのオフシーズン（5～11月）にレタス他の栽培・販売を開始しました。

ミャンマー第2の都市マンダレーより車で2時間（標高1,000m）



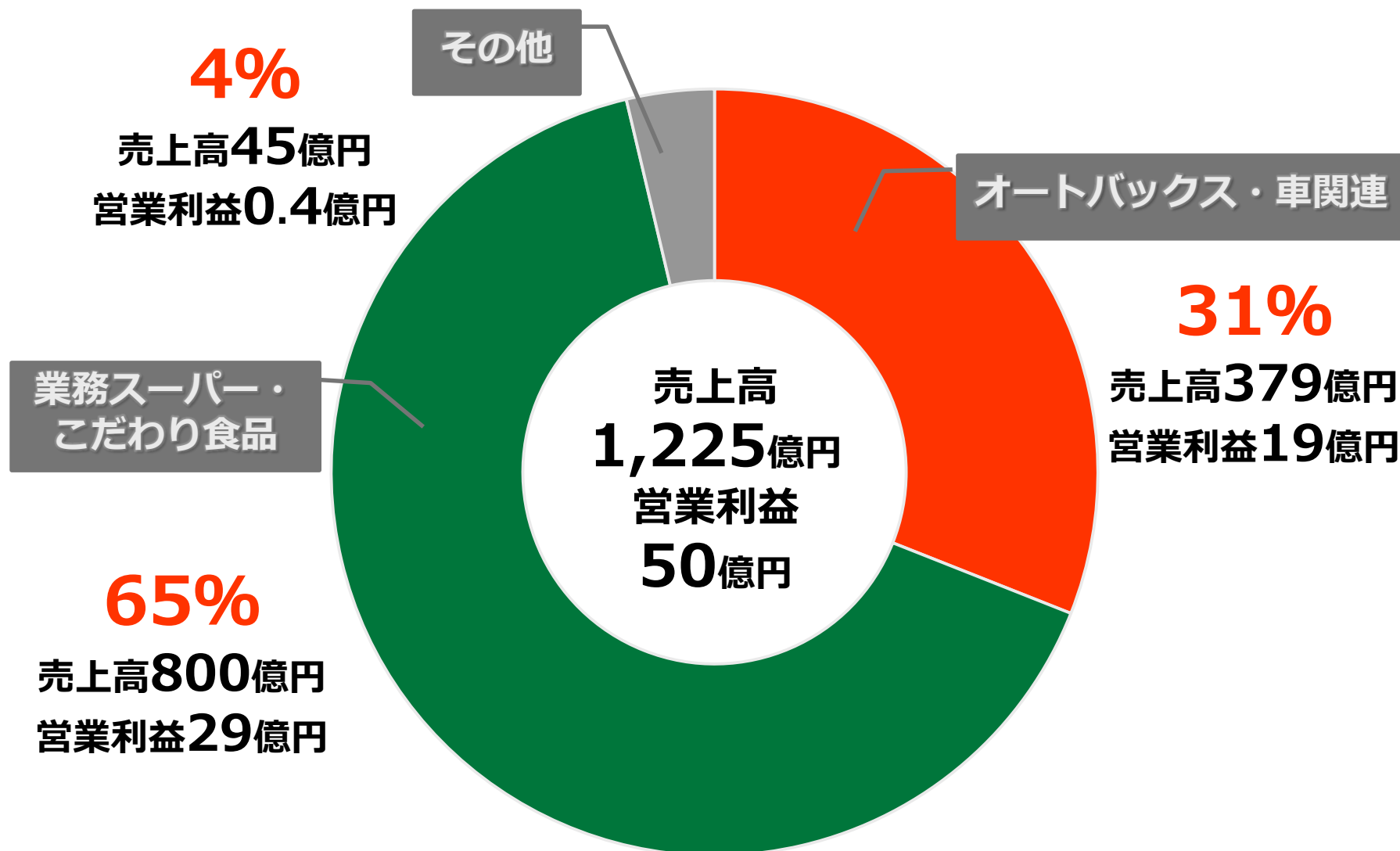
飲食事業

いきなりステーキ

●台北で「いきなりステーキ」の運営

台湾・台北市に「いきなり！ステーキ シティリンク南港店」を2019年6月11日にオープンいたしました。「南港CITY LINK」は、新幹線や地下鉄等を有するターミナル駅にある商業施設です。現地メディアでも数多く紹介され、台湾の方々の注目を集めています。





2019年6月30日現在



420
店舗 (計)

北海道地方

16
店舗

東北地方

2
店舗

中国地方

17
店舗

近畿地方

147
店舗

中部地方

70
店舗

関東地方

154
店舗

九州地方

7
店舗

北海道地方

「業務スーパー」	8 店舗
「テラバヤシ」	8 店舗

東北地方

「テラバヤシ」	2 店舗
---------	------

関東地方

「オートバックス」	12 店舗
「オートバックスエクスプレス」	2 店舗
「BPセンター」	1 店舗
「クリスタルセブン」	1 店舗
「業務スーパー」	59 店舗
「テラバヤシ」	49 店舗
「バイクワールド」	3 店舗
「めぐみの郷」	2 店舗
「カーブス」	19 店舗
「ステップゴルフ」	3 店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	1 店舗
「いきなりステーキ」	1 店舗
「BAKE」	1 店舗

中部地方

「オートバックス」	7 店舗
「B P センター」	1 店舗
「業務スーパー」	34 店舗
「テラバヤシ」	23 店舗
「バイクワールド」	2 店舗

中部地方

「良品買館」	1 店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	1 店舗
「ダイソー」	1 店舗

近畿地方

「オートバックス」	37 店舗
「スーパーオートバックス」	2 店舗
「オートバックスエクスプレス」	4 店舗
「オートバックスセコハン市場」	1 店舗
「クリスタルセブン」	1 店舗
「B P センター」	4 店舗
「大阪スズキカーズ」	1 店舗
「土山サーキット」	1 店舗
「バイクワールド」	5 店舗
「業務スーパー」	32 店舗
「テラバヤシ」	19 店舗
「Green'sK」	1 店舗
「良品買館」	1 店舗
「リユース王国」	1 店舗
「めぐみの郷」	18 店舗
「激安スーパーめぐみのさと」	1 店舗
「神戸粉もん七つの壺」	1 店舗
「いきなりステーキ」	6 店舗
「BAKE」	1 店舗
「RINGO」	1 店舗

近畿地方

「クロッカシユークザク」	1 店舗
「たい焼き専門店やまや本舗」	3 店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	3 店舗

中国地方

「オートバックス」	7 店舗
「オートバックスエクスプレス」	1 店舗
「B P センター」	1 店舗
「メガリサイクル王国」	1 店舗
「ダイソー」	1 店舗
「バイクワールド」	1 店舗
「テラバヤシ」	5 店舗

九州地方

「業務スーパー」	6 店舗
「バイクワールド」	1 店舗

マレーシア

「オートバックス」	2 店舗
「バイクワールド」	2 店舗

タイ

「バイクワールド」	1 店舗
-----------	------

カンボジア

G7オートモビル	1 店舗
----------	------

台湾

「いきなりステーキ」	1 店舗
------------	------

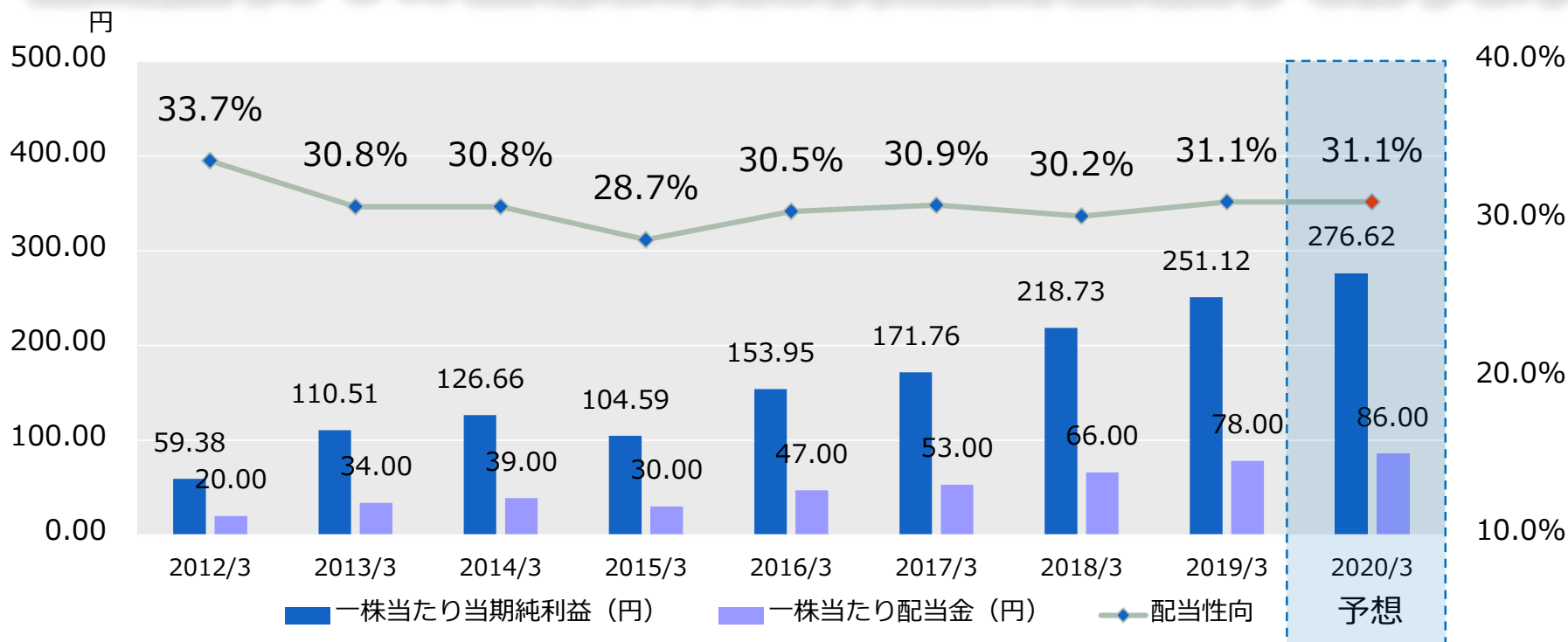
ミャンマー

ピンウーリン農場

■ 株主還元について

当期は、中間配当を43.00円、期末配当を43.00円、年間86.00円を予定

配当性向30%を目安に安定した配当を目指しております



株価指標

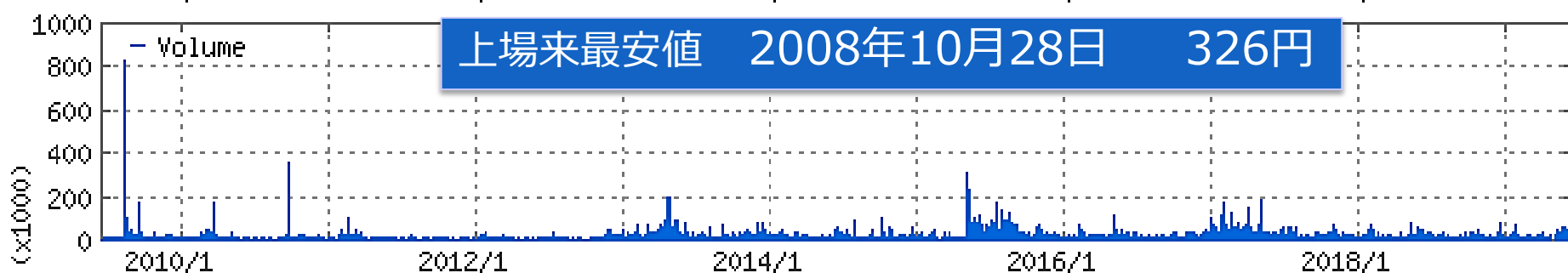
株価 (5/31終値)	3,010円	PER (2019年度予想)	10.88倍
単元株数	100株	PBR (2019年3月末)	1.87倍
時価総額 (5/31現在)	401億円	配当利回り (2019年度予想)	2.86%

G-7 HOLDINGS Inc.

上場来最高値 2019年06月06日 3,270円



上場来最安値 2008年10月28日 326円



■ 中長期の成長戦略について



組織力と人間力の強化

- グループ内の意思統一を図るため、企業間の人・物・金のコラボを強化し、成長させます。命令系統の統一を図り、一人一人の評価基準を明確にして、人間力を高めます

新規事業、新業態開発の成長戦略室の新設

- 国内外で新規・新業態を開発・推進してまいります

創業者塾・NC（ネクストキャビネット）養成塾を開講

- 世代交代を見据えて開講した役員・経営者養成講座にて、創業者・現役員また外部講師を招いて、経営の知識を身につけてもらい、グループの将来を担える人材を養成します。

M & Aの推進

- 国内外のM & A、資本業務提携、ファーストステージ企業への出資に取り組みます

立地開発の強化

- 年間30～40店舗出店できるよう、密な市場調査と投資効率を考慮した出店に取り組みます

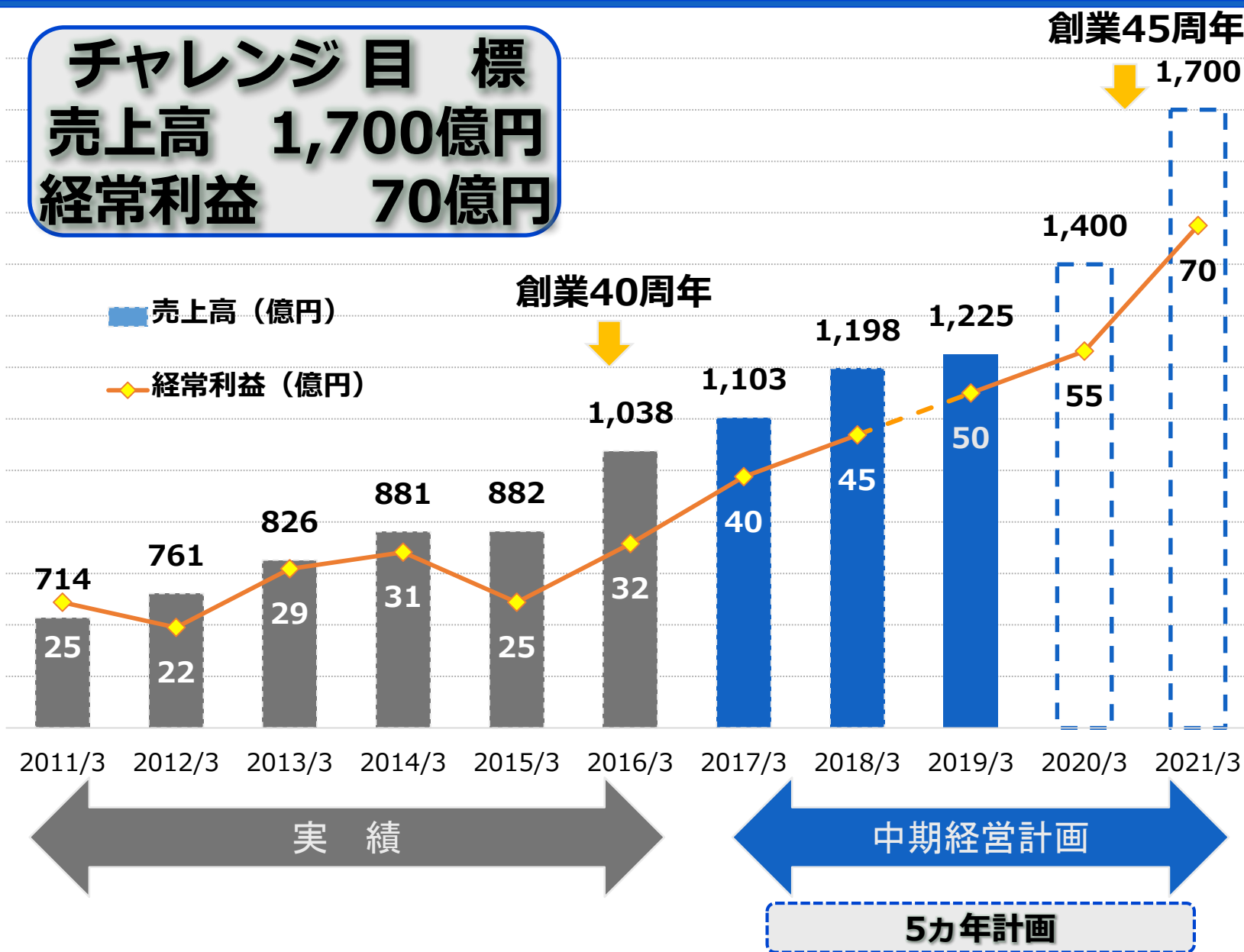
アジア・アセアン地域における海外事業の強化

- 東南アジアからの人材確保。現地学校法人と契約し、学生を技能実習生として受け入れを進めます
- 既存事業の拡大に努めます

人材の確保

- シニア層（60～80歳）の採用を強化し、人材不足による労働力の確保の工夫を、働き方改革と共に取り組んでいく

チャレンジ目標
売上高 1,700億円
経常利益 70億円



創業100周年時（2076年）

売上高 7,000億円 経常利益 300億円

100年企業グループを目指します



日本及びアジア・ASEAN地域で事業展開
するグローバル企業グループを目指します

■ スポーツ支援について

株式会社G-7ホールディングスは、地域貢献活動の一環としてスポーツチームや選手を支援しています。スポーツの支援を通じて、地域に根ざした企業として、更なる地域社会とのつながり、関係の強化に努めてまいりたいと考えております。



大谷 奈知代



吉田 弓美子



東 浩子



浅井 咲希



ささき しょうこ

地元兵庫県にゆかりのある選手を含め、5名のプロゴルファーを応援しています。



袖のロゴに注目！



2018年4月軟式野球部「G7 BLUE REDS KOBE」が発足し、全日本軟式野球連盟兵庫支部神戸軟式野球協会に加盟いたしました。
G-7グループに所属する有志社員が集い、監督には元プロ野球選手のマツク鈴木氏を招聘。軟式野球より社会人野球への所属を目指します。



モータースポーツ「ARTA」プロジェクトに参加し、G-7・オート・サービス社員「大西 隆生」がドライバーとして、レースに参戦しています

GAZOO Racing 86/BRZ Race



Netz Cup Vitz Race

J1リーグに加盟する「ヴィッセル神戸」とスポンサー契約して、7年目になります。兵庫県加古川市で開催される「G-7モールフェスティバル NEW土山」には、マスコットのモーヴィも毎年参加してくれています。

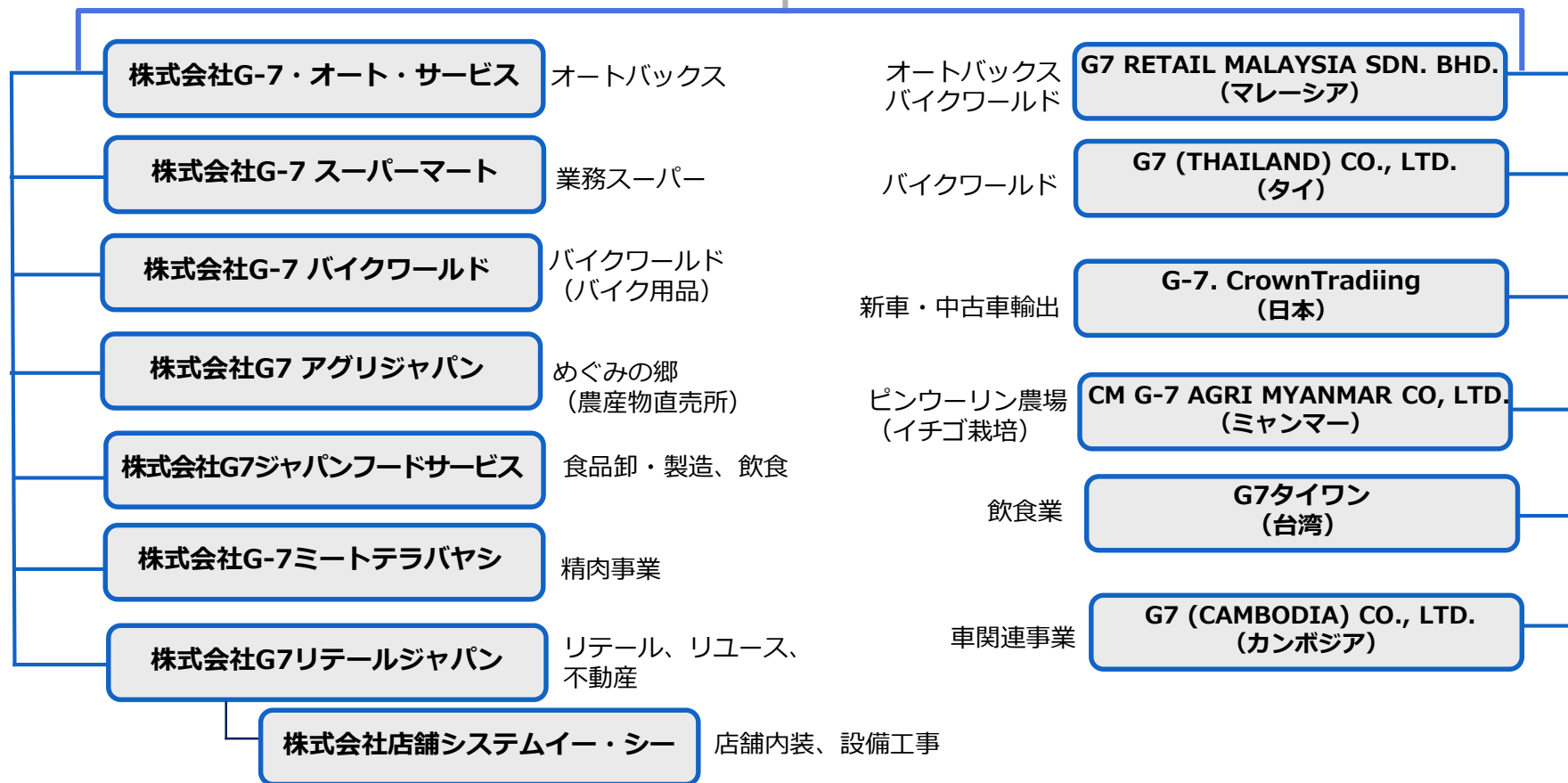


INAC神戸

2019年より、女子サッカークラブ「INAC神戸レオネッサ」とスポンサー契約いたしました。

■ ご参考

株式会社G-7ホールディングス 純粋持株会社



業務スーパー、オートバックス事業をけん引役に過去最高業績の更新が続く

(単位: 百万円)

	19年3月期	前期比 増減率	20年3月期 通期予想	19年3月期 増減率
売上高	122,502	2.2%	140,000	14.3%
営業利益	5,017	16.0%	5,300	5.6%
経常利益	5,019	9.9%	5,500	9.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,041	14.8%	3,350	10.2%

(単位：百万円)

	18年3月期	19年3月期	増減額	増減率
流動資産	21,089	24,575	+3,486	+16.5%
(現金及び預金)	11,279	14,518	+3,239	+28.7%
有形固定資産	14,047	13,293	-754	-5.4%
無形固定資産	385	414	+29	+7.5%
投資等	6,073	6,408	+335	+5.5%
資産合計	41,594	44,691	+3,097	+7.4%
流動負債	18,806	19,534	+728	+3.9%
固定負債	5,055	5,654	+599	+11.8%
負債合計	23,861	25,188	+1,327	+5.6%
純資産	17,732	19,502	+1,770	+10.0%
負債・純資産合計	41,594	44,691	+3,097	+7.4%

■ 資産の部

- ・ 流動資産の増加
- ・ 固定資産の減少

■ 負債の部

- ・ 流動負債の増加
- ・ 固定負債の増加

「オートバックス」「業務スーパー」は過去最高利益を更新

(単位：百万円)

	売上高	増減	前期比 増減率	営業 利益・損失	増減	前期比 増減率
オートバックス・ 車関連事業	37,961	+515	1.4%	1,983	+332	20.1%
業務スーパー・ こだわり食品事業	80,012	+4,380	5.8%	2,972	+321	12.1%
その他	4,527	▲2,210	▲32.8%	41	+149	***

■セグメント別 売上高構成比



(2019年6月26日掲載 日経MJ小売業売上ランキングより)

小売全体の 順位	社 名	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)
1位	イオン	8,518,215	215,117
2位	セブン&アイ・ホールディングス	6,791,215	406,523
3位	ファーストリテーリング	2,130,060	242,678
			
53位	神戸物産 (連結)	267,175	15,831
73位	オートバックスセブン (連結)	213,840	8,203
91位	イエローハット (連結)	139,200	10,986
99位	G-7ホールディングス (連結)	122,502	5,019
175位	G-7スーパーマート	64,052	2,526
185位	オーシャンシステム (連結)	57,355	1099
242位	アイエーグループ	38,324	1461
261位	G-7・オート・サービス	32,540	2,004
470位	バッファロー	8,780	476

調査方法：小売業を営む店舗を持つ企業1534社が対象。総売上高が上位500位以内の企業をランキング。



お問合せ

**株式会社G－7ホールディングス
IR担当 井手 かおる**

T E L : 0 7 8 – 7 9 7 – 7 7 7 7

E-mail kaoru.ide@g-7holdings.co.jp

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

